

令和３年度
市民協働の推進状況に関する
調査報告書

福井市 市民生活部
市民協働・ボランティア推進課

目 次

I 調査概要

II 調査結果

- (1) 共通票 市民協働、ボランティア活動全般について（全所属）
- (2) A 票 令和3年度に実施した協働事業について（該当所属）
- (3) B 票 令和4年度に実施を予定する協働事業について（該当所属）

III 調査結果の推移

資料

- (1) 調査票
- (2) 用語について

I 調査概要

(1) 調査の経緯及び目的

本市は、市民協働の推進を通じて豊かな地域社会を創造することを目的として、「福井市市民協働の推進及び非営利公益市民活動の促進に関する条例」（平成16年3月26日条例第2号）を制定し、市民協働についての基本理念を定めるとともに、市民、非営利公益市民活動団体、事業者及び市の役割を明確化し、市が行うべき施策を定めている。

同条例第9条では、市が「非営利公益市民活動団体に対し、公共サービスのうちその特性を活かすことのできるものについて、委託その他の方法により協働の機会を拡大する」と明記されていることから、市は、市民活動団体との協働による事業を積極的に検討し、実施に努めなければならない。

この調査は、各所属における協働事業の実施又は検討状況を確認することで、本市の市民協働に関する推進状況を明らかにするものである。本年度の調査結果は、以下のとおりである。

(2) 調査期間

令和4年2月17日 ～ 3月10日

(3) 方法

各所属の市民協働推進員（課長補佐等）に調査票の入力・回答を依頼

(4) 調査対象及び回答状況

調査対象：全所属（次頁一覧のとおり）

回答数：113所属

回答率：100%

令和3年度 調査対象所属及び回答状況の一覧

対象所属		協働事業数	ボランティア参加	対象所属		協働事業数	ボランティア参加
都市戦略部	都市整備課	2		農林水産部	農政企画課	1	
	都市計画課	2			林業水産課	4	
	新幹線整備課				有害鳥獣対策室		
	地域交通課	1			農村整備課	1	
	自転車利用推進課	1			園芸センター		
	情報統計課	1			中央卸売市場		
総務部	職員課	1		建設部	監理課		
	安全衛生室				道路課	1	
	文書法制課				河川課	2	5
	秘書課				公園課	3	
	広報課	1			足羽山公園事務所		
	総合政策課				営繕課		
	東京事務所	1			住宅政策課		
	まち未来創造課	2	1		市営住宅課		
	移住定住推進室				建築指導課	1	
	新幹線プロモーション課	2	1	計工 管事 理・ 部会	工事検査課		
財政部	女性活躍促進課				技術管理課		
	財政課				福井市技術研修センター		
	施設活用推進課			消防局	出納課		
	契約課				消防総務課		
	市民税課	1			予防課		
	資産税課				救急救助課		
	納税課				管制課		
	債権管理室			企業局	経営管理課		
市民生活部	市民課				技術研修センター		
	市民サービス推進課	1			上下水道サービス課		
	消費者センター	2			水道管路課		
	市民協働・ボランティア推進課	6	3		給水管理事務所		
	危機管理課	1			水道施設課		
	環境政策課	2	1		浄水管理事務所		
	新クリーンセンター整備課				簡易水道課		
	環境廃棄物対策課				下水管路課		
	収集資源センター	1			雨水対策室	1	
	クリーンセンター				下水施設課		
福祉保健部	地域福祉課	5			下水施設管理事務所		
	生活支援課			局 事 議 務 会	庶務課		
	障がい福祉課	1	1		議事調査課		
	地域包括ケア推進課	2	1	教育委員 会事務 局	教育総務課	1	
	子ども福祉課	4	1		学校教育課		
	子育て支援課				放課後児童育成室	1	1
	保健企画課				保健給食課		
	保健予防室				北部学校給食センター		
	保健支援室	3			南部学校給食センター		
	生活衛生室	1			美山学校給食センター		
	保険年金課				生涯学習課	1	1
	介護保険課				青少年課	5	
	健康管理センター	2			スポーツ課		2
	ワクチン接種推進課				文化財保護課	2	
					図書館	2	
商工労働部	商工振興課	1			みどり図書館（含 清水図書館）	2	
	企業立地推進室				桜木図書館（含 美山図書館）		
	おもてなし観光推進課	11		監査事務局			
	国際室	3		選挙管理委員会事務局		1	
	文化振興課	4		農業委員会事務局			
	一乗谷朝倉氏遺跡事務所	4	1	合計		113所属	100
	自然史博物館						20
	美術館	1	1				
	郷土歴史博物館	1					
	しごと支援課						
	公営競技事務所						

II 調査結果

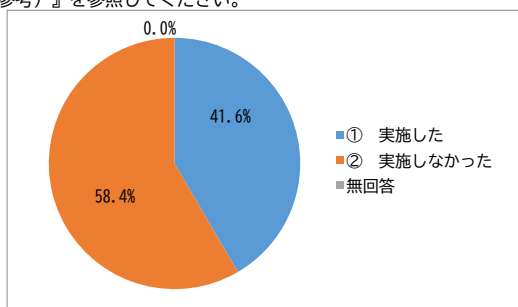
共通票 市民協働、ボランティア活動全般について

問1 令和3年度に協働事業を実施しましたか。

※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。

回答	回答数	回答比
① 実施した	47	41.6%
② 実施しなかった	66	58.4%
無回答	0	0.0%
合計	113	100.0%

※令和2年度実施率 41.0%



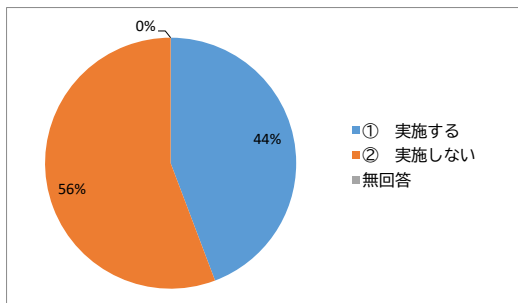
問1-1 (【問1】で②と回答した場合)

実施しなかった理由は何ですか。(自由記述)

・市民団体と関わりのある事業がないため
・機密、財産、個人情報を取り扱うため
・技能、経験や専門性を要し、市民活動団体によりがたいため
・事業内容が対内的な事務であるため
・事業者のみで事業を完遂できるため
・新型コロナウイルス感染拡大のため事業中止となったため

問2 令和4年度に協働事業を実施しますか。

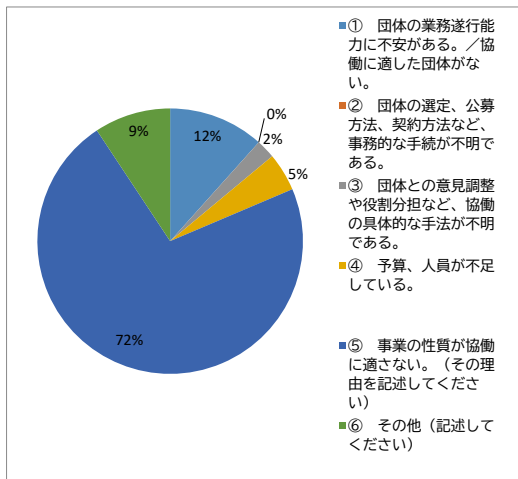
回答	回答数	回答比
① 実施する	50	44.2%
② 実施しない	63	55.8%
無回答	0	0.0%
合計	113	100.0%



問2-2 (【問2】で②と回答した場合)

実施しない理由は次のうちどれですか。(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 団体の業務遂行能力に不安がある。／協働に適した団体がない。	5	11.6%
② 団体の選定、公募方法、契約方法など、事務的な手続が不明である。	0	0.0%
③ 団体との意見調整や役割分担など、協働の具体的な手法が不明である。	1	2.3%
④ 予算、人員が不足している。	2	4.7%
⑤ 事業の性質が協働に適さない。(その理由を記述してください)	31	72.1%
⑥ その他(記述してください)	4	9.3%
合計	43	100.0%

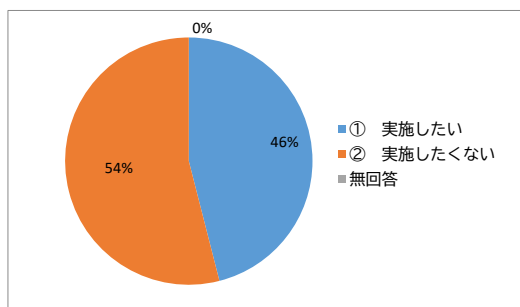


(記述内容)

・市民団体と関わりのある事業がないため
・機密、財産、個人情報を取り扱うため
・技能、経験や専門性を要し、市民活動団体によりがたいため
・事業内容が対内的な事務であるため
・法令に定める事務を主に行うため
・事業者のみで事業を完遂できるため
・行政のみで事業を完遂できるため

問3 協働事業を実施したいと思いますか。

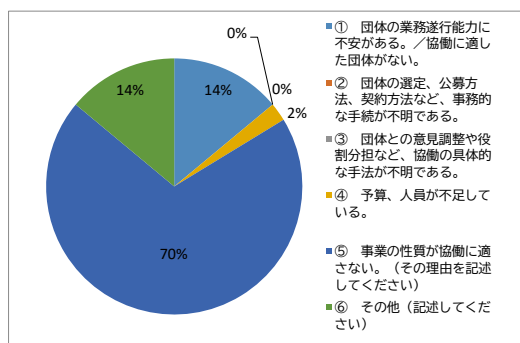
回答	回答数	回答比
① 実施したい	52	46.0%
② 実施したくない	61	54.0%
無回答	0	0.0%
合計	113	100.0%



問3-2 (【問3】で②と回答した場合)

実施したくない理由は次のうちどれですか。(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 団体の業務遂行能力に不安がある。／協働に適した団体がない。	6	14.0%
② 団体の選定、公募方法、契約方法など、事務的な手続きが不明である。	0	0.0%
③ 団体との意見調整や役割分担など、協働の具体的な手法が不明である。	0	0.0%
④ 予算、人員が不足している。	1	2.3%
⑤ 事業の性質が協働に適さない。(その理由を記述してください)	30	69.8%
⑥ その他(記述してください)	6	14.0%
合計	43	100.0%

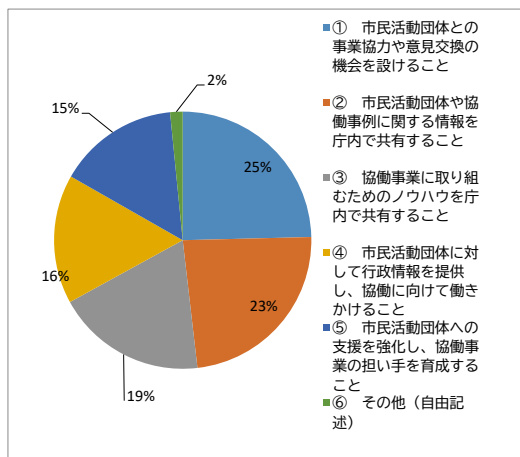


(記述回答)

・市民団体と関わりのある事業がないため
・機密、財産、個人情報を取り扱うため
・技能、経験や専門性を要し、市民活動団体によりがたいため
・事業内容が対内的な事務であるため
・法令に定める事務を主に行うため
・事業者のみで事業を完遂できるため
・行政のみで事業を完遂できるため

問4 協働を推進するために有効と思われる施策を選択してください。(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 市民活動団体との事業協力や意見交換の機会を設けること	47	24.6%
② 市民活動団体や協働事例に関する情報を庁内で共有すること	45	23.6%
③ 協働事業に取り組むためのノウハウを庁内で共有すること	36	18.8%
④ 市民活動団体に対して行政情報を提供し、協働に向けて働きかけること	31	16.2%
⑤ 市民活動団体への支援を強化し、協働事業の担い手を育成すること	29	15.2%
⑥ その他(自由記述)	3	1.6%
合計	191	100.0%



(記述回答)

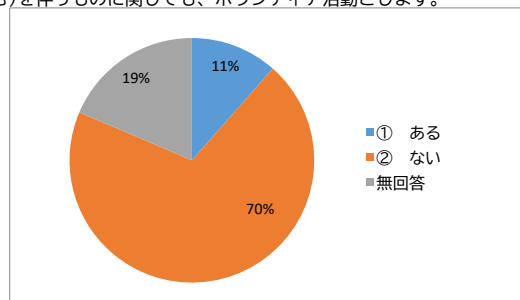
・当課で協働事業を実施するのは難しい。ただし、今後に備えるため情報提供をしていただきたい。2件
・当事務所には協働可能な事業がないため、推進する必要がない。

問5 貴所属において、ボランティアの登録制度はありますか。

※委託事業によるものを含みます。

※交通費や食事代等の費用弁償及び小額の謝礼(ポイント等を含む)を伴うものに関しても、ボランティア活動とします。

回答	回答数	回答比
① ある	13	11.5%
② ない	79	69.9%
無回答	21	18.6%
合計	113	100.0%



問5-2 (【問5】で①と回答した場合)
その登録制度の名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	13	100.0%

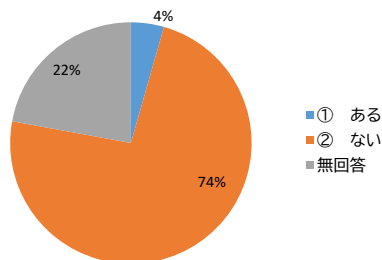
問5-3 (【問5】で①と回答した場合)
現在の登録人数を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	13	100.0%

別表のとおり

問6 貴所属の関係団体において、ボランティアの登録制度はありますか。

回答	回答数	回答比
① ある	5	4.4%
② ない	83	73.5%
無回答	25	22.1%
合計	113	100.0%



問6-2 (【問6】で①と回答した場合)
その登録制度の名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	6	120.0%

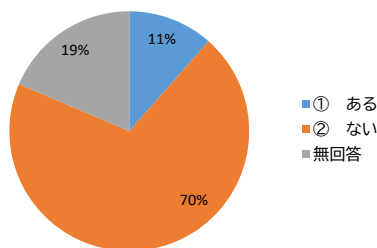
問6-3 (【問6】で①と回答した場合)
現在の登録人数を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	3	60.0%

別表のとおり

問7 【問5】【問6】で回答した登録制度以外に、ボランティアが参加する事業はありますか。

回答	回答数	回答比
① ある	13	11.5%
② ない	79	69.9%
無回答	21	18.6%
合計	113	100.0%



問7-2 (【問7】で①と回答した場合)
当該事業又はボランティアの名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	13	100.0%

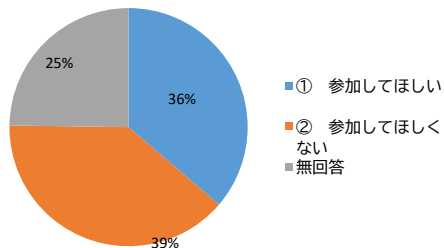
問7-3 (【問7】で①と回答した場合)
当該事業又はボランティアの概要を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	13	100.0%

別表のとおり

問8 貴所属のいずれかの事業において、ボランティアに参加してほしいと思いますか。

回答	回答数	回答比
① 参加してほしい	41	36.3%
② 参加してほしくない	44	38.9%
無回答	28	24.8%
合計	113	100.0%



共通票 別表（ボランティア関係）

問5-2,3 所属におけるボランティア登録制度の名称と登録人数

番 号	所 属	名 称	登録人数
1	女性活躍促進課	福井市縁活お助け人	8人
2	環境政策課	福井市自然ファンクラブ	243人
3	地域包括ケア推進課	介護サポーターポイント制度	874人
4	子ども福祉課	学習支援ボランティア	60人
5	健康管理センター	食生活改善推進員	104人
6	おもてなし観光推進課	福井フィルムコミッションエキストラ	12人
7	自然史博物館	福井市自然史博物館ボランティア	50人
8	郷土歴史博物館	制度には名称はありません	64人
9	足羽山公園事務所	足羽山公園遊園地ボランティア	23人
10	保健給食課	福井市学校食育サポーター	個人：11人、団体：1団体、企業：5団体
11	生涯学習課	高齢者人材活用派遣事業	51人
12	図書館	①図書館ボランティア ②ブックスタートボランティア	① 21人 ② 60人
13	みどり図書館	①図書館ボランティア ②ブックスタートボランティア	① 21人 ② 60人

問6-2,3 関係団体におけるボランティア登録制度の名称と登録人数

番 号	所 属	名 称	登録人数
1	地域福祉課	福井市赤十字奉仕団	2,575人
2	生活衛生室	動物ボランティア	57人
3	国際室	①日本語指導ボランティア ②通訳ボランティア ③協力ボランティア	① 33人 ② 109人 ③ 79人
4	文化振興課	福井歴史ボランティア「語り部」	67人
5	選挙管理委員会事務局	福井市明るい選挙推進協議会	17人

問7-2,3 登録制度を除いてボランティアが参加する事業、ボランティアの名称とその概要

番 号	所 属	名 称	概 要
1	まち未来創造課	地域の未来づくり推進事業	・市民が各々の居住地区におけるまちづくり団体の活動に参加する。
2	新幹線プロモーション課	ふくいプロモーション事業（新幹線すきすき大好きプロジェクト）	新幹線福井開業に向け、来訪者のお迎えやおもてなしについて団体・ボランティアと連携する
3	市民協働・ボランティア推進課	①クリーンアップ作戦 ②ボランティアアカデミー ③市民ボランティア活動促進事業	①中心市街地及び市内観光施設周辺の清掃ボランティア活動 ②体験活動と講座をパッケージにした基礎講座で、ものづくりやバラスポーツなど分野別に開催 ③若年層を対象とした、ボランティアの体験講座
4	環境政策課	足羽山の竹林整備	・足羽三山の生態系の保全を目的として、環境活動団体、地元企業、市民と連携して実施。
5	障がい福祉課	福井市長杯卓球バレー大会	・大会運営スタッフ
6	地域包括ケア推進課	認知症理解普及啓発事業	・認知症の理解に向けたパネル展示等のお手伝い
7	子ども福祉課	支援対象児童等見守り強化事業	・学習支援ボランティア、見守りボランティア
8	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	あさくら景観づくりサポーターズの会	・外来植物駆除ボランティア
9	美術館	市美展ふくい実行委員会	市民の公募美術展の開催、運営を行う
10	河川課	①九頭竜川クリーン ②セイタカアワダチソウ駆除ボランティア ③春の足羽川清掃活動 ④河川環境保全活動推進事業 ⑤まち美化パートナー制度	①九頭竜川河川敷のゴミ拾い清掃活動 ②足羽川の河川敷のセイタカアワダチソウ（外来植物）の駆除 ③足羽川河川敷のゴミ拾い清掃活動 ④県管理河川において草刈り清掃活動を行う団体に対する補助金交付 ⑤市管理河川、水路、河川公園、市認定里川において清掃活動を行う団体に対する事業協力
11	放課後児童育成室	放課後子ども教室推進事業	・全ての児童に対し放課後の安全安心な居場所作りを図るとともに、地域の方の教育力の醸成を目的とする
12	生涯学習課	福井市を美しくする運動	・年3回（夏・秋・冬・春）自治会単位で一斉清掃
13	スポーツ課	①ファミリーミニマラソン大会 ②ふくい桜マラソン（1年前イベント）	①福井フェニックスライオンズクラブ、福井市スポーツ少年団リーダー会がマラソン大会の運営に協力 ②マラソンイベントの運営を補助する

(2) A票 令和3年度に実施した協働事業について（該当所属）

問1 協働事業の名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。		

別表のとおり

問2 協働事業の概要を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。		

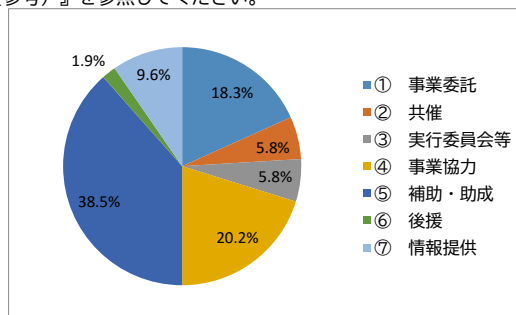
問3 協働事業に支出した金額を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。		

問4 協働の形式を選択してください。

※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。

回答	回答数	回答比
① 事業委託	19	18.3%
② 共催	6	5.8%
③ 実行委員会等	6	5.8%
④ 事業協力	21	20.2%
⑤ 補助・助成	40	38.5%
⑥ 後援	2	1.9%
⑦ 情報提供	10	9.6%
合計	104	100.0%



問5 協働の相手となった団体名を記入してください。

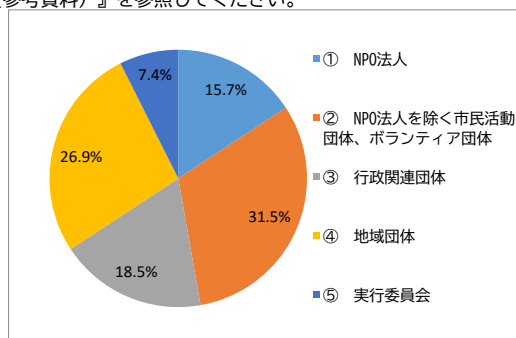
回答	回答数	回答比
記述してください。		

別表のとおり

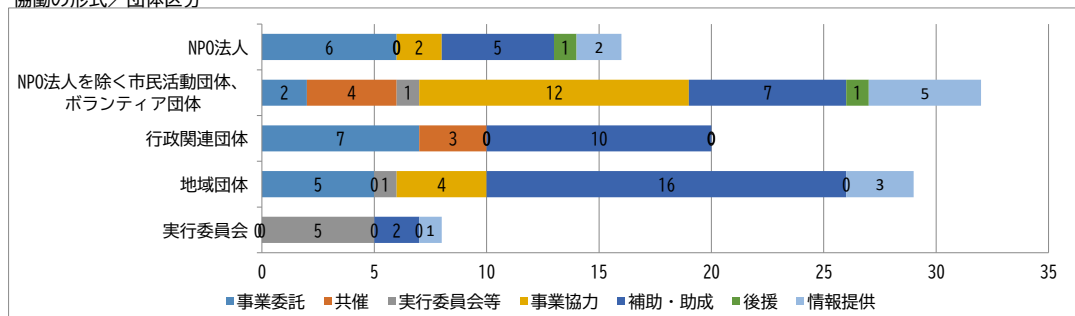
問6 協働の主な相手となった団体の区分を選択してください。

※団体の区分について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考資料）』を参照してください。

回答	回答数	回答比
① NPO法人	17	15.7%
② NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	34	31.5%
③ 行政関連団体	20	18.5%
④ 地域団体	29	26.9%
⑤ 実行委員会	8	7.4%
合計	108	100.0%



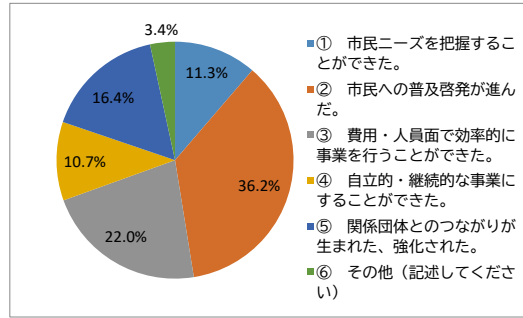
協働の形式／団体区分



※相手となった団体が複数ある事業は重複カウントしています。

問7 この事業を協働で実施することにより、どのような成果がありましたか。
該当するものを選択してください。(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 市民ニーズを把握することができた。	20	11.3%
② 市民への普及啓発が進んだ。	64	36.2%
③ 費用・人員面で効率的に事業を行うことができた。	39	22.0%
④ 自立的・継続的な事業にすることができた。	19	10.7%
⑤ 関係団体とのつながりが生まれ、強化された。	29	16.4%
⑥ その他(記述してください)	6	3.4%
合計	177	100.0%

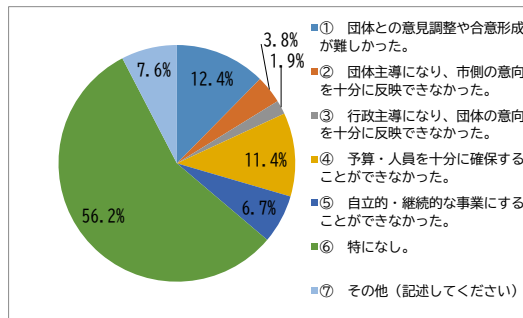


(記述内容)

・団体の特性を活かして、市民のニーズに応じたきめ細かなまちづくりのルールを実現できた
・市民活動団体の目線から福井市を活性化するイベントや市民の意識を啓発する事業を行なうことができた。
・参加団体が行う市民活動について、体験を通して市民に周知することができた。
・団体の特性(専門性、柔軟性など)を活かして、市民のニーズに応じたきめ細やかで多様な公共サービスが実現できた。

問8 この事業を協働で実施するうえで、どのような問題点がありましたか。
該当するものを選択してください。(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 団体との意見調整や合意形成が難しかった。	13	12.4%
② 団体主導になり、市側の意向を十分に反映できなかった。	4	3.8%
③ 行政主導になり、団体の意向を十分に反映できなかった。	2	1.9%
④ 予算・人員を十分に確保することができなかった。	12	11.4%
⑤ 自立的・継続的な事業にすることができなかった。	7	6.7%
⑥ 特になし。	59	56.2%
⑦ その他(記述してください)	8	7.6%
合計	105	100.0%

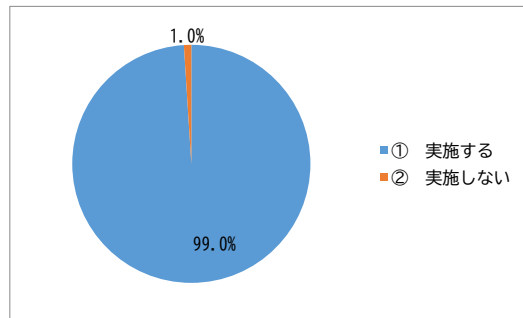


(記述内容)

・役割分割や責任の所在が明確でなく、相互依存的な傾向がみられた
・団体の構成員の意見等を十分に引き出し、事業に反映することが難しい。 また、協働で事業を行っているものの、運営等が市に頼りがちになる。
・運営者の負担が大きい。
・主体的・自立的な事業にすることができなかった。
・コロナ禍への対処
・高齢化による人手不足

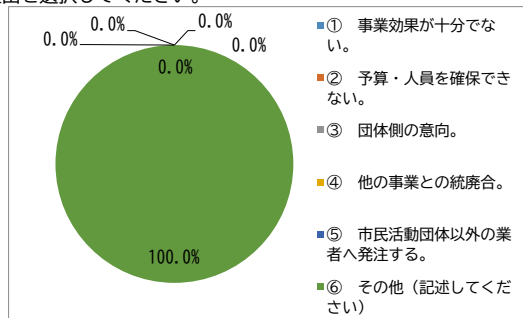
問9 この事業を令和4年度も実施する予定ですか。

回答	回答数	回答比
① 実施する	99	99.0%
② 実施しない	1	1.0%
合計	100	100.0%



問9-2 (【問9】で②と回答した場合)
令和4年度にこの事業を実施しないのはなぜですか。該当する理由を選択してください。

回答	回答数	回答比
① 事業効果が十分でない。	0	0.0%
② 予算・人員を確保できない。	0	0.0%
③ 団体側の意向。	0	0.0%
④ 他の事業との統廃合。	0	0.0%
⑤ 市民活動団体以外の業者へ発注する。	0	0.0%
⑥ その他(記述してください)	1	100.0%
合計	1	100.0%



(記述内容)

・補助の相手方は公募し都度選定するため

A票 別表（協働事業関係）

No.	所属	事業名	協働の形式	団体区分	団体名
1	都市整備課	福井ふるさと百景を活かした景観づくり推進事業補助金	補助・助成	地域団体	ノカテ
2	都市整備課	福井ふるさと百景を活かした景観づくり推進事業補助金	補助・助成	NPO法人	NPO法人 ふくい路面電車とまちづくりの会
3	都市計画課	都市計画市民参画推進事業	補助・助成	地域団体	・経田二丁目第一自治会地区身近なまちづくり協議会 ・一本木地区の未来を考える会 ・町屋まちづくり協議会 ・福井駅城址通りを考える会
4	都市計画課	地域の拠点づくり事業	情報提供	実行委員会	地域拠点づくり専門会議
5	地域交通課	カーフリーデーふくい2021	実行委員会等	実行委員会	カーフリーデーふくい実行委員会
6	自転車利用推進課	第15回モビリティウィーク&カーフリーデーふくい2021	実行委員会等	実行委員会	カーフリーデーふくい実行委員会
7	情報統計課	調査員組織化支援事業	補助・助成	行政関連団体	福井市統計協会
8	職員課	市民協働のまちづくり研修	事業協力	NPO法人	・一般社団法人 EKI MAE MALL ・NPO法人 森のほうかごがっこう
9	広報課	いいね！まちづくり	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	笛吹キクローバー 桐鳴覧研究会 ハーモニカ・デンクラブ 日新まちづくり実行委員会 福井市歴史ボランティア「語り部」 ふくい市民共同発電所を作る会 福井ICT推進協議会 福井商業高校JRC部 学生団体Together 福井クラシックカー協会 福井ベトナム日本語勉強会
10	東京事務所	福井市応援隊ミーティング	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市応援隊サポーター
11	まち未来創造課	地域の未来づくり推進事業	補助・助成	地域団体	公民館の地域を範囲とするまちづくり組織及び地域連携組織、まちづくりグループ
12	まち未来創造課	自治会活動支援事業	補助・助成	地域団体	自治会、地区自治会連合会、市自治会連合会
13	新幹線プロモーション課	ふくいプロモーション事業（新幹線すきすき大好きプロジェクト）	事業委託	地域団体	ふくいPR隊@7東郷研究会
14	新幹線プロモーション課	ふくいプロモーション事業（「福いいね！」活用支援事業補助金）	補助・助成	NPO法人	社会福祉法人福井県セルブ
15	市民税課	租税教室の開催	補助・助成	行政関連団体	福井市租税教育推進協議会
16	市民サービス推進課	心配ごと相談	事業委託	行政関連団体	福井市人権擁護委員協議会 福井市部会
17	消費者センター	消費者のつどい	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市くらしの会
18	消費者センター	子ども消費者教室	事業協力	NPO法人	福井市くらしの会 一般社団法人電池工業会
19	市民協働・ボランティア推進課	非営利公益市民活動促進助成事業	補助・助成	・NPO法人 ・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体 ・地域団体	・学生団体Together ・福ジャグ2021運営チーム ・（特非）自然体験共学センター ・Maternity&Mother Festival実行委員会 ・ふくい市民共同発電所を作る会 ・福井あすな歴史道場 ・東安居ふれあいこどもサロン ・新幹線開業に向けて越美北線を考える会 ・（一社）足羽山こどもとあそびLab ・（特非）福井クラシックカー協会 ・（特非）森のほうかごがっこう
20	市民協働・ボランティア推進課	協働の担い手育成事業 「コロナ禍での企業と団体の取り組みべきSDGs」	事業委託	NPO法人	（特非）岡山NPOセンター
21	市民協働・ボランティア推進課	ハピリン5周年ゴールデンウィーク特別イベント 「あつまれ！市民活動の森」	事業委託	・NPO法人 ・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体 ・地域団体	・（一社）チアドリームプロジェクト ・（特非）エコプラふくい ・アースサポーター福井会 ・福井市ボランティア連絡協議会 ・ふくいおもちゃ病院
22	市民協働・ボランティア推進課	NPO基盤強化セミナー	情報提供	・NPO法人 ・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体 ・地域団体	・（一社）チアドリームプロジェクト ・（特非）モバイル・コミュニケーション・ファン ・（特非）命のボタン ・絵本シェアリングの会
23	市民協働・ボランティア推進課	ボランティア活動支援事業	情報提供	・NPO法人 ・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体 ・地域団体	・（一社）ふくい動物愛護管理支援センター協会 ・こども食堂ネットワークふくい ・（特非）おっとふあーざー ・赤坂すみれ会 ・福井県民生活協同組合 ・福井卓球バレー協会 ・（特非）エコプラさばえなど
24	市民協働・ボランティア推進課	福井市災害ボランティアセンター連絡協議会	実行委員会等	・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体 ・地域団体	・福井市防災士の会 ・（特非）ふくい災害ボランティアネット ・福井市ボランティア連絡協議会 ・（公財）福井青年会議所 ・（公財）ふくい市民国際交流協会 ・（社福）福井市社会福祉協議会
25	危機管理課	・自主防災組織リーダー研修会 ・中核リーダー研修会	情報提供	地域団体	自主防災組織、自主防災組織連絡協議会
26	環境政策課	環境推進会議推進事業	補助・助成	行政関連団体	福井市環境推進会議
27	環境政策課	地域清掃美化支援事業	補助・助成	地域団体	地区自治会連合会
28	収集資源センター	古紙等回収奨励事業	補助・助成	地域団体	小学校・中学校PTA等 166団体
29	地域福祉課	共同募金活動事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市共同募金委員会
30	地域福祉課	日本赤十字社福井市地区活動事業	補助・助成	行政関連団体	日本赤十字社福井市地区
31	地域福祉課	福井市赤十字奉仕団活動事業	事業協力	地域団体	福井市赤十字奉仕団
32	地域福祉課	社会を明るくする運動	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	“社団運動”福井市推進委員会
33	地域福祉課	民生委員活動事業	補助・助成	行政関連団体	福井市民生児童委員協議会連合会
34	障がい福祉課	DREAMフェス	共催	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	HAPPYDERAMふくい
35	地域包括ケア推進課	ささえあいの家設置事業	補助・助成	地域団体	・松本ささえあいの家運営委員会 ・他3団体

No.	所属	事業名	協働の形式	団体区分	団体名
36	地域包括ケア推進課	いきいき長寿よろず茶屋設置事業	補助・助成	地域団体	・順化いきいき長寿よろず茶屋運営委員会 ・他35団体
37	子ども福祉課	各種団体活動支援事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	・福井市母子寡婦福祉連合会 ・福井市婦人福祉協議会 ・福井市健康づくり婦人会
38	子ども福祉課	母子家庭等激励事業	共催	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	・福井市母子寡婦福祉連合会
39	子ども福祉課	児童虐待防止普及啓発事業	事業委託	NPO法人	・学校法人 福井仁愛学園
40	子ども福祉課	支援対象児童等見守り強化事業	補助・助成	NPO法人	・特定非営利活動法人 親子関係支援センター やまひす ・一般社団法人 シングルマザーの幸せな生活研究所 ・福井市母子寡婦福祉連合会
41	保健支援室	あすわ会役員会	情報提供	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	あすわ会（福井市精神保健福祉家族会）
42	保健支援室	クレヨン定例学習会	情報提供	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	クレヨン（精神保健福祉ボランティア）
43	保健支援室	パンピの会定例会	情報提供	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	パンピの会（摂食障害家族会）
44	生活衛生室	野良猫の適正飼育啓発事業	事業委託	NPO法人	NPO法人 福井犬・猫を救う会
45	健康管理センター	保健衛生推進員活動事業	・共催 ・事業協力 ・補助・助成 ・情報提供	行政関連団体	福井市保健衛生推進員
46	健康管理センター	ベジ・ファースト応援教室	・事業委託 ・事業協力 ・情報提供	行政関連団体	食生活改善推進員
47	商工振興課	福井発！ビジネスプランコンテスト	補助・助成	実行委員会	ビジネスプランコンテスト実行委員会
48	おもてなし観光推進課	まちなか滞在推進事業	実行委員会等委員会等	実行委員会	ふくい桜まつり実行委員会
49	おもてなし観光推進課	観光担い手育成事業	事業委託	行政関連団体	福井市観光協会
50	おもてなし観光推進課	まちなか滞在推進事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	さくら灯りの会
51	おもてなし観光推進課	まちなか滞在推進事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	足羽川ほんぼり物語実行委員会
52	おもてなし観光推進課	各種団体振興事業	共催	行政関連団体	越知山観光開発促進協議会
53	おもてなし観光推進課	越前海岸体験・体感観光推進事業	事業委託	地域団体	鷹巣観光協会
54	おもてなし観光推進課	越前海岸体験・体感観光推進事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市越前海岸盛り上げ隊
55	おもてなし観光推進課	越前海岸体験・体感観光推進事業	補助・助成	地域団体	越前海岸観光協会連合会
56	おもてなし観光推進課	福井・永平寺周遊滞在型観光推進事業	実行委員会等	実行委員会	福井・永平寺周遊滞在型観光推進委員会
57	おもてなし観光推進課	観光地維持管理事業	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	NPO法人	ふくい桜守の会
58	おもてなし観光推進課	一乗滝小次郎の里ファミリーパーク管理運営事業	事業委託	NPO法人	NPO法人 自然体験共学センター
59	国際室	市民対象多文化共生啓発事業	事業委託	行政関連団体	（公社）ふくい市民国際交流協会
60	国際室	おもてなし通訳ボランティア育成事業	事業委託	行政関連団体	（公社）ふくい市民国際交流協会
61	国際室	国際化市民活動促進事業	補助・助成	行政関連団体	（公社）ふくい市民国際交流協会
62	文化振興課	第69回福井市民文化祭	補助・助成	行政関連団体	福井市文化協会
63	文化振興課	童謡の日さわやかコンサート	事業委託	実行委員会委員会等	童謡の日さわやかコンサート実行委員会
64	文化振興課	文化活動支援事業	補助・助成	NPO法人	NPO法人福井芸術・文化フォーラム
65	文化振興課	福井でみるサタの夢2021	事業協力	NPO法人	公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金
66	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	特別史跡除草清掃管理等事業	事業委託	地域団体	一般社団法人朝倉氏遺跡保存協会
67	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会の各種事業	共催	行政関連団体	一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会
68	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	越前朝倉方灯夜朗催補助	補助・助成	実行委員会	夢・創造足羽会
69	一乗谷朝倉氏遺跡管理事務所	朝倉氏遺跡保存活用事業	補助・助成	地域団体	一般社団法人朝倉氏遺跡保存協会
70	美術館	市美展ふくい	事業委託	行政関連団体	市美展ふくい実行委員会
71	郷土歴史博物館	歴史博物館教育普及事業	事業委託	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	とねりの会
72	農政企画課	食育推進事業	事業委託	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	ふくい食育市民ネットワーク
73	林業水産課	林業団体活動支援事業	補助・助成	地域団体	本郷、美山、越過、清水、東郷、羽生みどりの少年団
74	林業水産課	林業団体活動支援事業	補助・助成	地域団体	横山を育てる会
75	林業水産課	林業団体活動支援事業	補助・助成	地域団体	国見岳里山の会
76	林業水産課	漁場保全支援事業	補助・助成	地域団体	福井の海を守る会
77	農村整備課	一乗谷あさくら水の駅体験農園等管理業務	事業委託	地域団体	あさくら水の駅ふれあい協議会
78	道路課	自治会等協力路線支援事業	補助・助成	地域団体	自治会、自治会連合会
79	河川課	河川環境保全活動推進事業	補助・助成	・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体 ・地域団体	しらさぎ会 他32団体
80	河川課	まち美化パートナー制度	事業協力	・NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体 ・地域団体	蒲生町自治会 他10団体
81	公園課	公園管理事業	事業協力	地域団体	榎1ノ上自治会自治会 外251団体
82	公園課	まち美化パートナー制度推進事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	乾徳花組 外62団体
83	公園課	ガーデニングふくい推進事業	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	やしろ北さくら会 外75団体
84	建築指導課	各種後援	後援	NPO法人	公益社団法人日本建築家協会北陸支部福井地域会ほか
85	雨水対策室	都市域における局所的集中豪雨に対する雨水管理技術実証事業	情報提供	地域団体	矢立新1,2自治会
86	教育総務課	各種後援	後援	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	各種団体
87	学校教育課 放課後児童育成室	放課後児童健全育成事業	事業委託	NPO法人	特定非営利法人ワークスコープ
88	生涯学習課	花苗即売会	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井を美しくする会連絡協議会

No.	所属	事業名	協働の形式	団体区分	団体名
89	青少年課	青少年育成福井市民会議事業補助金	補助・助成	行政関連団体	青少年育成福井市民会議
90	青少年課	福井市子ども育成連合会事業補助金	補助・助成	行政関連団体	福井市子ども育成連合会
91	青少年課	ガールスカウト福井地区連絡協議会事業補助金	補助・助成	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	ガールスカウト福井地区連絡協議会
92	青少年課	福井市補導員連絡協議会事業補助金	補助・助成	行政関連団体	福井市補導員連絡協議会
93	青少年課	熊本市姉妹都市青少年交流事業	事業委託	行政関連団体	福井市子ども育成連合会
94	文化財保護課	越前海岸の水仙畑の文化的景観保存活用事業	実行委員会等	実行委員会	越前海岸の水仙畑の文化的景観保存活用連携協議会
95	文化財保護課	地域連携郷土歴史事業	事業協力	地域団体	城山遺跡研究保存協議会
96	図書館	図書館ボランティア	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	図書館ボランティア
97	図書館	ブックスタート事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	ブックスタートボランティア
98	みどり図書館	図書館ボランティア	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	図書館ボランティア
99	みどり図書館	ブックスタート事業	事業協力	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	ブックスタートボランティア
100	選挙管理委員会	選挙啓発	共催	NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	福井市明るい選挙推進協議会

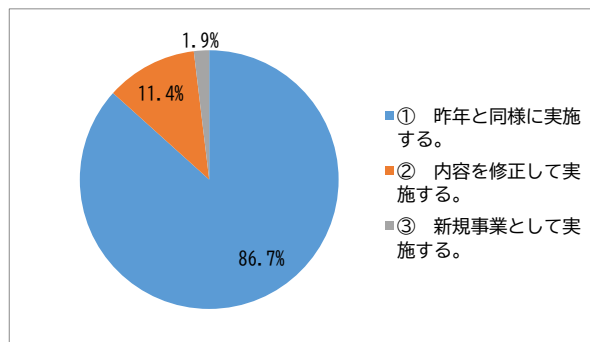
(3) B票 令和4年度に実施を予定する協働事業について（該当所属）

問1 協働事業の名称を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	105	100.0%

問2 この協働事業は、令和2年度と比較してどのようなものですか。
該当するものを選択してください。

回答	回答数	回答比
① 昨年と同様に実施する。	91	86.7%
② 内容を修正して実施する。	12	11.4%
③ 新規事業として実施する。	2	1.9%
合計	105	100.0%



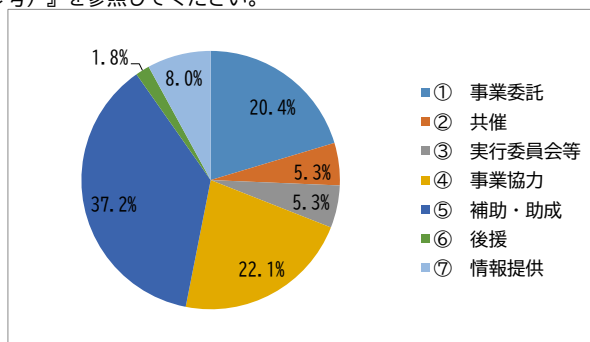
問3 協働事業の概要を記入してください。

回答	回答数	回答比
記述してください。	105	100.0%

問4 協働の形式を選択してください。

※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。

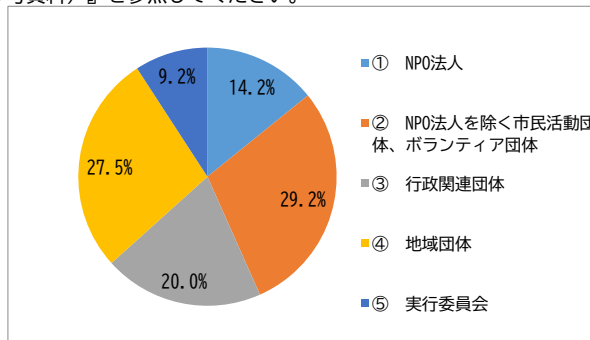
回答	回答数	回答比
① 事業委託	23	20.4%
② 共催	6	5.3%
③ 実行委員会等	6	5.3%
④ 事業協力	25	22.1%
⑤ 補助・助成	42	37.2%
⑥ 後援	2	1.8%
⑦ 情報提供	9	8.0%
合計	113	100.0%



問5 協働の主な相手となる団体の区分を選択してください。

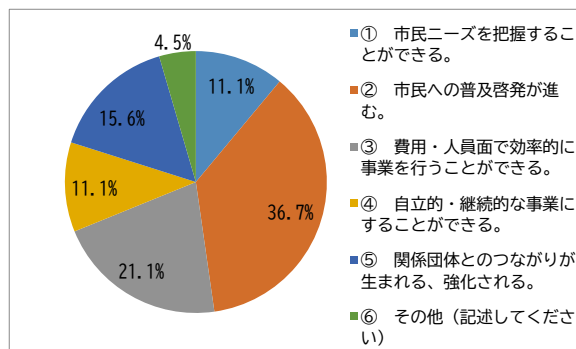
※団体の区分について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考資料）』を参照してください。

回答	回答数	回答比
① NPO法人	17	14.2%
② NPO法人を除く市民活動団体、ボランティア団体	35	29.2%
③ 行政関連団体	24	20.0%
④ 地域団体	33	27.5%
⑤ 実行委員会	11	9.2%
合計	120	100.0%



問6 この事業を協働で実施することにより、どのような成果を期待しますか。
該当するものを選択してください。
(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 市民ニーズを把握することができる	22	11.1%
② 市民への普及啓発が進む	73	36.7%
③ 費用・人員面で効率的に事業を行うことができる	42	21.1%
④ 自立的・継続的な事業にすることができる	22	11.1%
⑤ 関係団体とのつながりが生まれ、強化される	31	15.6%
⑥ その他（記述してください）	9	4.5%
合計	199	100.0%

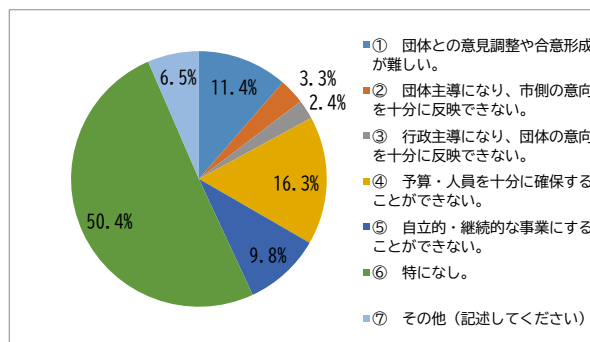


(記述内容)

・団体の特性(専門性、柔軟性など)を活かして、市民のニーズに応じたきめ細やかで多様な公共サービスが実現できた
・児童生徒が食育について体験学習等により、幅広く学ぶことができる。

問7 この事業を協働で実施するうえで、どのような問題点を想定しますか。
該当するものを選択してください。
(複数選択可 3つまで)

回答	回答数	回答比
① 団体との意見調整や合意形成が難しい。	14	11.4%
② 団体主導になり、市側の意向を十分に反映できない。	4	3.3%
③ 行政主導になり、団体の意向を十分に反映できない。	3	2.4%
④ 予算・人員を十分に確保することができない。	20	16.3%
⑤ 自立的・継続的な事業にすることができない。	12	9.8%
⑥ 特になし。	62	50.4%
⑦ その他（記述してください）	8	6.5%
合計	123	100.0%

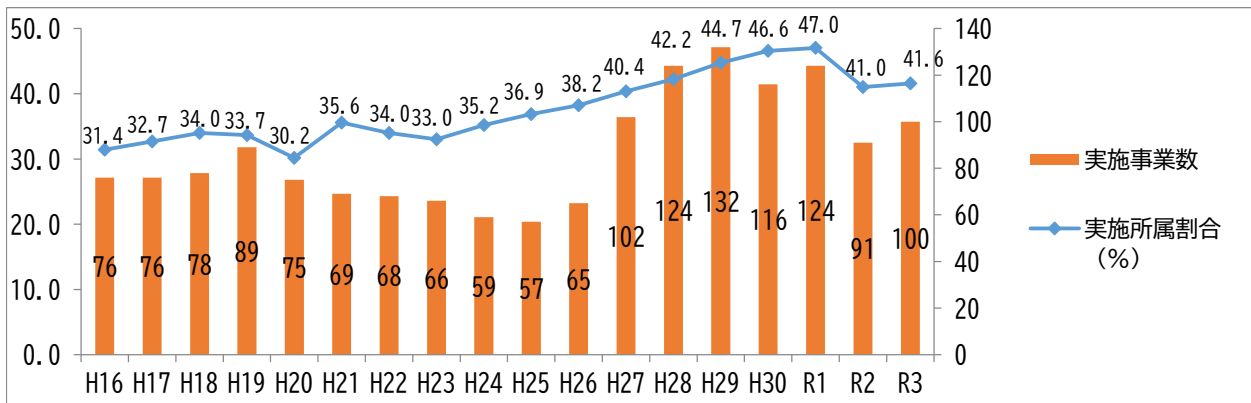


(記述内容)

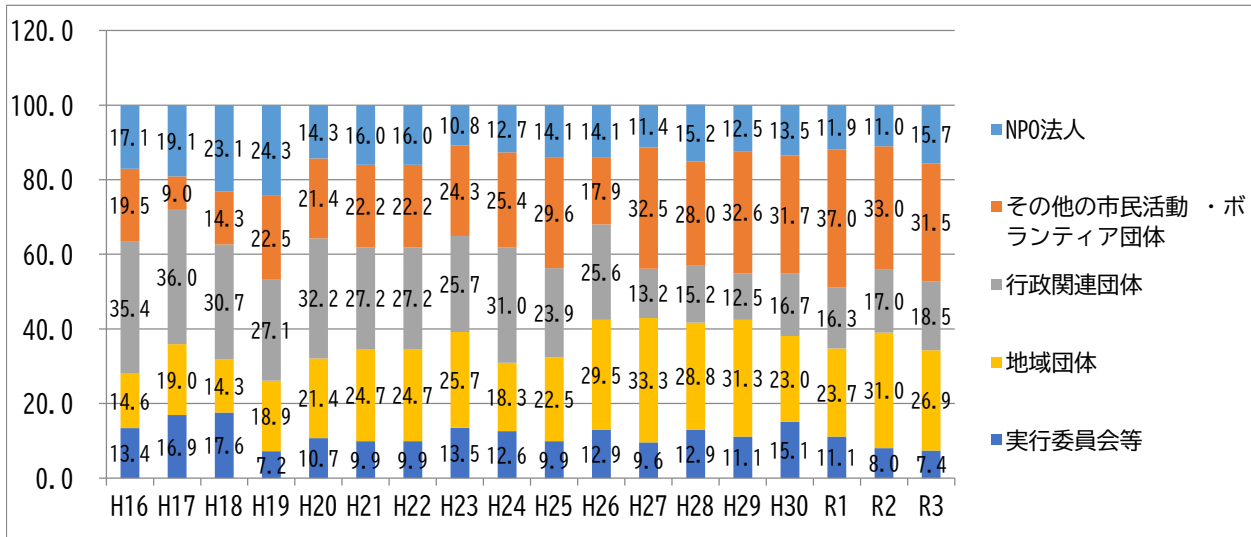
・役割分割や責任の所在が明確でなく、相互依存的な傾向がみられた
・団体の構成員の意見等を十分に引き出し、事業に反映することが難しい
・協働で事業を行っているものの、運営等が市に頼りがちになる
・運営者の負担が大きい
・2年任期で毎年交代する地区もあり、主体的・自立的な活動が困難
・自立的な事業にすることが難しく、研修等を強化する予定
・地域により温度差がある。
・高齢化による人手不足など、担い手の確保
・自立的な事業にすることが難しく、研修等を強化する予定。
・学校側が協働事業に位置づけられていることを前提としていない。

Ⅲ 調査結果の推移

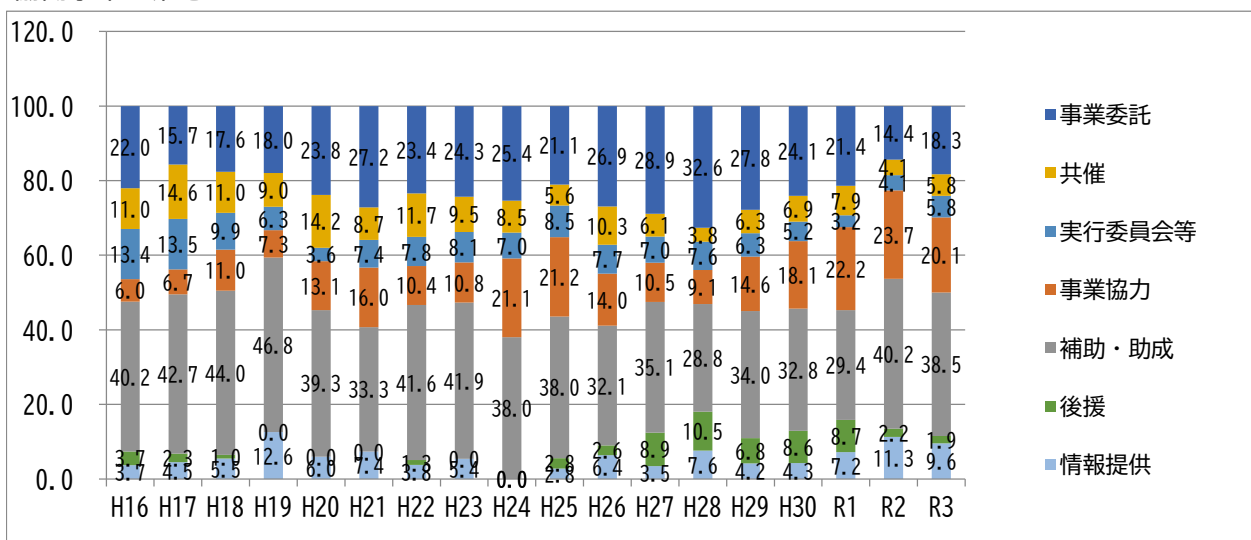
協働事業を実施した所属の割合



協働事業の相手方



協働事業の形態



資 料

事 務 連 絡
令和4年 2月17日

所属長各位

市民協働・ボランティア推進課長

市民協働の進捗状況に関する調査について（依頼）

各所属では、「福井市市民協働条例」に基づき、市民協働による様々な事業に取り組まれていると存じます。市民活動団体等と行政が対等なパートナーシップのもとに協働することで、より新しく有効なサービスの実現が可能となります。

つきましては、本市の市民協働の推進状況を把握し、より一層の推進に向けた方策を検討するため下記のとおり調査を実施しますので ご回答くださいますようお願いいたします。

記

- 1 調査対象 別紙 調査対象所属一覧
※保育園、消防署、一部の出先機関を除く全所属
- 2 調査事項 令和3年度の協働事業実施状況に関する調査
※詳細は調査票をご参照ください。
※未完了の事業については、年度末時点の見込を入力してください。
- 3 回答方法 別添の「〇〇課 R3 協働事業調査票.xlsx」の各シートに回答をご入力の上
所属名を変更後、下記の回答フォルダに保存してください。
Z:¥00 照会・回答¥【市民協働・ボランティア推進課】協働事業調査¥回答フォルダ
- 4 調査票 ・共通票…【全 所 属】協働事業の実施状況
・ A 票…【該当所属】令和3年度に実施した協働事業について
・ B 票…【該当所属】令和4年度に実施予定の協働事業について
- 5 回答期限 令和4年3月10日（木）

市民協働・ボランティア推進課
担当：岩尾
電話：20-5107

R3 調査対象所属一覧

No	部局	所属	No	部局	所属
1	都市戦略部	都市整備課	60	農林水産部	農政企画課
2		都市計画課	61		林業水産課
3		新幹線整備課	62		有害鳥獣対策室
4		地域交通課	63		農村整備課
5		自転車利用推進課	64		園芸センター
6		情報統計課	65		中央卸売市場
7	総務部	職員課	66	建設部	監理課
8		安全衛生室	67		道路課
9		文書法制課	68		河川課
10		秘書課	69		公園課
11		広報課	70		足羽山公園事務所
12		総合政策課	71		営繕課
13		東京事務所	72		住宅政策課
14		まち未来創造課	73		市営住宅課
15		移住定住推進室	74		建築指導課
16		新幹線プロモーション課	75	工事・会計管理部	工事検査課
17	財政部	女性活躍促進課	76		技術管理課
18		財政課	77		福井市技術研修センター
19		施設活用推進課	78	消防局	出納課
20		契約課	79		消防総務課
21		市民税課	80		予防課
22		資産税課	81		救急救助課
23		納税課	82		管制課
24		債権管理室	83	企業局	経営管理課
25	市民生活部	市民課	84		技術研修センター
26		市民サービス推進課	85		上下水道サービス課
27		消費者センター	86		水道管路課
28		市民協働・ボランティア推進課	87		給水管理事務所
29		危機管理課	88		水道施設課
30		環境政策課	89		浄水管理事務所
31		新クリーンセンター整備課	90		簡易水道課
32		環境廃棄物対策課	91		下水管路課
33		収集資源センター	92		雨水対策室
34		クリーンセンター	93		下水施設課
35	福祉保健部	地域福祉課	94	議会事務局	下水施設管理事務所
36		生活支援課	95		庶務課
37		障がい福祉課	96		議事調査課
38		地域包括ケア推進課	97	教育委員会事務局	教育総務課
39		子ども福祉課	98		学校教育課
40		子育て支援課	99		放課後児童育成室
41		保健企画課	100		保健給食課
42		保健予防室	101		北部学校給食センター
43		保健支援室	102		南部学校給食センター
44		生活衛生室	103		美山学校給食センター
45		保険年金課	104		生涯学習課
46		介護保険課	105		青少年課
47		健康管理センター	106		スポーツ課
48		ワクチン接種推進課	107		文化財保護課
49	商工労働部	商工振興課	108		図書館
50		企業立地推進室	109		みどり図書館(含 清水図書館)
51		おもてなし観光推進課	110		桜木図書館(含 美山図書館)
52		国際室	111	監査事務局	監査事務局
53		文化振興課	112	選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会事務局
54		一乗谷朝倉氏遺跡事務所	113	農業委員会事務局	農業委員会事務局
55		自然史博物館			
56		美術館			
57		郷土歴史博物館			
58		しごと支援課			
59		公営競技事務所			

【共通票】協働事業の実施状況に関する調査（全所属必須）

所属名 _____
TEL _____
回答者 _____

番号	質 問	選 択 肢	回 答 欄
問1	令和3年度に協働事業を実施しましたか。 ※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。	①実施した ②実施しなかった	
問1で「②実施しなかった」と回答した場合のみ回答してください。			
問1-1	【問1】で「②実施しなかった」と回答した場合のみ、実施しなかった理由は？（自由記述）		
問2	令和4年度に協働事業を実施しますか。	①実施する ②実施しない	
問2で「②実施しない」と回答した場合のみ。（「①実施した」と回答した場合は【問3】へ）			
問2-2	【問2】で「②実施しない」と回答した場合、実施しない理由は次のうちどれですか。 （複数選択可 3つまで）	①団体の業務遂行能力に不安がある。 協働に適した団体がない。 ②団体の選定、公募方法、契約方法など、事務的な手続が不明である。 ③団体との意見調整や役割分担など、協働の具体的な手法が不明である。 ④予算、人員が不足している。 ⑤事業の性質が協働に適さない。 （その理由を記述してください） ⑥その他（記述してください）	⑤、⑥を選択した場合の記述欄
問3	令和5年度以降、協働事業を実施したいと思いますか。	① 実施したい ② 実施したくない	
問3で「②実施したくない」と回答した場合のみ。（「①実施したい」と回答した場合は【問4】へ）			
問3-2	【問3】で実施したくない理由は次のうちどれですか。 （複数選択可 3つまで）	①団体の業務遂行能力に不安がある。 協働に適した団体がない。 ②団体の選定、公募方法、契約方法など、事務的な手続が不明である。 ③団体との意見調整や役割分担など、協働の具体的な手法が不明である。 ④予算、人員が不足している。 ⑤事業の性質が協働に適さない。 （その理由を記述してください） ⑥その他（記述してください）	⑤、⑥を選択した場合の記述欄
問4	協働を推進するために有効だと思う施策を選択してください。 （複数選択可 3つまで）	①市民活動団体との事業協力や意見交換の機会を設けること ②市民活動団体や協働事例に関する情報を庁内で共有すること ③協働事業に取り組むためのノウハウを庁内で共有すること ④市民活動団体に対して行政情報を提供し、協働に向けて働きかけること ⑤市民活動団体への支援を強化し、協働事業の担い手を育成すること ⑥その他（自由記述）	⑥を選択した場合の記述欄

番号	質 問	選 択 肢	回 答 欄
問5	貴所属において、ボランティアの登録制度はありますか。 ※委託事業によるものを含みます。 ※交通費や食事代等の費用弁償及び小額の謝礼(ポイント等を含む)を伴うものに関しても、ボランティア活動とします。	①ある ②ない	
【問5】で「①ある」と回答した場合のみ。（「②ない」と回答した場合【問6】へ）			
問5-2	その登録制度の名称を記入してください。	記述してください。	
問5-3	現在の登録人数を記入してください。	記述してください。	
問6	貴所属の関係団体において、ボランティアの登録制度はありますか。	①ある ②ない	
【問6】で①と回答した場合のみ。（「②ない」と回答した場合【問7】へ）			
問6-2	その登録制度の名称を記入してください。	記述してください。	
問6-3	現在の登録人数を記入してください。	記述してください。	
問7	【問5】、【問6】で回答した登録制度以外に、ボランティアが参加する事業はありますか。	①ある ②ない	
【問7】で①と回答した場合のみ。（「②ない」と回答した場合【問8】へ）			
問7-2	当該事業又はボランティアの名称を記入してください。	記述してください。	
問7-3	当該事業又はボランティアの概要を記入してください。	記述してください。	
問8	貴所属のいずれかの事業において、ボランティアに参加してほしいと思いますか。	①参加してほしい ②参加してほしくない	
問9	よりよい市民協働の推進、ボランティア活動の促進に向けてのご意見等がありましたら、お聞かせください。	記述してください。	

ご協力、ありがとうございました。

【A票】協働事業の実施状況に関する調査（令和3年度に実施した協働事業について）

共通票の問1で「①実施した」と回答した所属は、この調査票に回答してください。

回答は事業ごとに行い、解答欄が不足する場合には回答列を増やしてください。

所属名 _____
TEL _____
回答者 _____

番号	質問	選択肢	回答1	回答2
問1	協働事業の名称を記入してください。	事業名を記述		
問2	協働事業の概要を記入してください。	簡潔にわかりやすく記述		
問3	協働事業に支出した金額を記入してください。	円単位で金額を記述		
問4	協働の形式を選択してください。 ※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。	①事業委託 ②共催 ③実行委員会等 ④事業協力 ⑤補助・助成 ⑥後援 ⑦情報提供		
問5	協働の相手となった団体名を記入してください。	団体名を記述		
問6	協働の主な相手となった団体の区分を選択してください。 ※団体の区分について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考資料）』を参照してください。	①NPO法人等 ②市民活動団体、ボランティア団体 ③行政関連団体 ④地域団体 ⑤実行委員会等		
問7	この事業を協働で実施することにより、どのような成果がありましたか。 該当するものを選択してください。 (複数選択可 3つまで)	①市民ニーズを把握することができた。 ②市民への普及啓発が進んだ。 ③費用・人員面で効率的に事業を行うことができた。 ④自立的・継続的な事業にすることができた。 ⑤関係団体とのつながりが生まれた、強化された。 ⑥その他（記述してください）		
			⑥を選択した場合の記述欄	⑥を選択した場合の記述欄
問8	この事業を協働で実施するうえで、どのような問題点がありましたか。 該当するものを選択してください。 (複数選択可 3つまで)	①団体との意見調整や合意形成が難しかった。 ②団体主導になり、市側の意向を十分に反映できなかった。 ③行政主導になり、団体の意向を十分に反映できなかった。 ④予算・人員を十分に確保することができなかった。 ⑤自立的・継続的な事業にすることができなかった。 ⑥特になし ⑦その他（記述してください）		
			⑦を選択した場合の記述欄	⑦を選択した場合の記述欄
問9	この事業を令和4年度も実施する予定ですか。	①実施する ②実施しない		
問9で「②実施しない」と回答した場合のみ。				
問9-2	（【問9】で②と回答した場合） 令和4年度にこの事業を実施しないのはなぜですか。 該当する理由を選択してください。	①事業効果が十分でない。 ②予算・人員を確保できない。 ③団体側の意向 ④他の事業との統廃合 ⑤市民活動団体以外の業者へ発注する。 ⑥その他（記述してください）	⑥を選択した場合の記述欄	⑥を選択した場合の記述欄

ご協力、ありがとうございました。

【B票】協働事業の実施状況に関する調査（令和4年度に実施予定の協働事業について）

共通票の問2で「①実施する」と回答した所属は、この調査票に回答してください。

また、協働事業が複数ある場合には、回答列を増やして事業ごとに回答してください。

所属名 _____
TEL _____
回答者 _____

番号	質問	選択肢	回答1	回答2
問1	協働事業の名称を記入してください。	事業名を記述		
問2	この協働事業は、令和3年度と比較してどのようなものですか。該当するものを選択してください。	①昨年と同様に実施する。 ②内容を修正して実施する。 ③新規事業として実施する。		
問3	協働事業の概要を記入してください。	簡潔にわかりやすく記述		
問4	協働の形式を選択してください。 ※協働の形式について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考）』を参照してください。	①事業委託 ②共催 ③実行委員会等 ④事業協力 ⑤補助・助成 ⑥後援 ⑦情報提供		
問5	協働の主な相手となる団体の区分を選択してください。 ※団体の区分について、詳しくはC-navi掲載の『用語について（参考資料）』を参照してください。	①NPO法人等 ②市民活動団体、ボランティア団体 ③行政関連団体 ④地域団体 ⑤実行委員会等		
問6	この事業を協働で実施することにより、どのような成果を期待しますか。該当するものを選択してください。（複数選択可 3つまで）	①市民ニーズを把握することができる。 ②市民への普及啓発が進む。 ③費用・人員面で効率的に事業を行うことができる。 ④自立的・継続的な事業にすることができる。 ⑤関係団体とのつながりが生まれる、強化される。 ⑥その他（記述してください）		
			⑥を選択した場合の記述欄	⑥を選択した場合の記述欄
問7	この事業を協働で実施するうえで、どのような問題点を想定しますか。該当するものを選択してください。（複数選択可 3つまで）	①団体との意見調整や合意形成が難しい。 ②団体主導になり、市側の意向を十分に反映できない。 ③行政主導になり、団体の意向を十分に反映できない。 ④予算・人員を十分に確保することができない。 ⑤自立的・継続的な事業にすることができない。 ⑥特になし ⑦その他（記述してください）		
			⑦を選択した場合の記述欄	⑦を選択した場合の記述欄

ご協力、ありがとうございました。

用語について

1 協働について

「協働」には様々な捉え方がありますが、本市では平成 16 年に「福井市市民協働の推進及び非営利公益市民活動の促進に関する条例」が施行され、その基本的な理念を明らかにするとともに、「市民協働推進の手引き」を策定することで、市が取り組むべき協働のあり方を具体的に示しています。

「協働」とは、市と団体が、共通の課題解決や目標に向けて、対等な立場で協力しながらそれぞれの利点を生かし事業に取り組むことで、相乗効果が生まれることを目指すものです。

2 非営利公益市民活動団体の区分について

条例では、協働事業の主な相手を非営利公益市民活動団体としています。非営利公益市民活動団体とは、非営利かつ公益的な活動を行う団体（法人格の種類や有無は問わない）のことです。

なお、この調査では、次のように区分します。

NPO法人等	法人格のある公益団体 (例) 特定非営利活動法人、公益社団法人、一般社団法人など
市民活動・ボランティア団体	志を同じくする市民が、その目的達成のために市民活動やボランティア活動を継続的に行う団体で、法人格を持たない団体
行政関連団体	行政が施策の推進のために設立した団体で、市の補助金等により組織を運営したり、市に事務局を置いて活動したりするなど、市との密接な協力関係にある団体 (例) 市青少年育成市民会議、市民生児童委員協議会連合会など
地域団体	市民が居住地域を単位として組織し、本来は共益的な活動を目的とするが、まちづくり活動や社会貢献活動にも取り組む団体 (例) 壮年会、婦人会、自治会連合会、老人クラブ、地区まちづくり組織など
実行委員会等	協働で事業を行うために設立され、市と上記の団体等で構成する実行委員会・協議会など

3 協働の形態について

協働事業には様々な形態がありますが、その区分は、下表のとおりとします。

事業委託	市が行うべき事務事業であるが、専門性、先駆性、柔軟性など非営利市民公益市民活動団体の特性や能力を活かすことで、よりよい成果やサービスが期待できるときに、その全部又は一部を非営利公益市民活動団体に委ねるもの
共催	非営利公益市民活動団体と市が、共に主催者となって事業を行うもの
実行委員会等	非営利公益市民活動団体と市が、実行委員会などを設立して事業を行うもの
事業協力	非営利公益市民活動団体が市との間で、それぞれの特性を生かすような役割分担をして、事業を協力して行うこと (例) 広報協力、まち美化パートナーなど
補助・助成	非営利公益市民活動団体が主体となって行う事業で、市が政策的目的達成の観点から資金的支援を行うもの
後援	非営利公益市民活動団体が主体となって行う事業で、市が名義後援など資金以外の支援を行うもの
情報提供	非営利公益市民活動団体と市との間で、情報提供、意見交換又は政策提案などの機会をもつもの（各種審議会の委員登用を除く） (例) ワークショップ・フォーラム・懇談会等開催、講師派遣など